

伸言
 町連

町内会と村八分

◆◆◆◆◆
 地区連合体の動き
 ◆◆◆◆◆

○ 市長と語る婦人の集い 7/17 於、桜川福祉館

……南部第七区連合町会(佐藤武会長・浜田)……
 二十三町会から婦人一六〇名、出席者は各町会からのトップクラスの婦人だけに、午後六時半より九時まで熱心に討議や要望がなされた。案件は、

- ・文教関係の要望
- ・地区連合町会への要望
- ・環境改善
- ・冠婚葬祭の合理化、とくに通夜の袋もの香典返し廃止、祭だん購入して貸出し制を要望など合理化への進展がみられた。

○ 市長と語る市民の集い 7/15 於、浪館福祉館

……西部第六区連合町会(太田松雄会長)……
 案件 建設部七件、下水道部一件、福祉部一件
 教育委員会一件、計十件

○ 市長と語る市民の集い 8/19 於、浦町神明宮社務所

……中部第三区連合町会(錦谷官会長)……
 案件 ・地区福祉館の設立 ・本町児童公園整備 ・下水道の設備
 ・浦小前歩道橋の屋根修理 ・その他

○ 交通安全パレード実施

- ・交通事故防止地域住民総決起大会 7/14 (実行委員長・秋元 武一)
- ・久栗坂町会パレード(町会長・川村 敏行) 7/17
- ・江渡下町会パレード(町会長・佐藤 光次) 7/27
- ・西部第四・六区パレード(会長・山上 俊雄・太田 松雄) 7/17
- ・南部第六・八区(会長 阿部隆次郎・和田 敏光) 7/17
- ・東部第一区パレード(浅虫地区町会長・田中富次郎) 7/30
- ・西部第三区パレード(会長・嶋 幸一) 7/25
- ・南部第五区パレード(会長・竹内 功臣) 8/8

○ 伝言板

▲ 町内のゴミ収集所を移動する際は、必ず梨ノ木清掃センターの諒解の上に移動してください。

▲ 回覧板の製作は、予想以上の不況で、スポンサーがとれず難行、とりあえず千五百枚製作、一枚二〇〇円の有料で八月末から頒布の予定、希望町会は事務局へ迄申込。

▲ 盆踊りに花火寄贈、丸山銃砲店より次の町会へ花火寄贈、野内、八雲、平和台、沖館第三、幸畑阿部野、南信用町、新奥野第一、佃

第一(何れも周辺町会を含む)各三発宛

▲ 街灯に関するアンケート調査、未提出の町会は早く提出してください。増灯数把握は市でも来年度予算措置上必要、(電話でも結構です事務局まで)

町会も地域の事情で、かかえる問題も多様である。

地縁、血縁でかたまつた伝統社会もあり、そこに外部から流入した住民との混在がある。また全く新しい造成団地には百パーセント新しい住民で組織された町会もできる。この場合、一般に若い人が多く、念願のマイホームはできたが、一歩外にでると環境に不備が多く、それらの解決に積極的にとりくんでいる。新旧混在の住民町会の場合、古いしきたりに満足できない場合、いろいろ葛藤もおこる。

新住民からの新しい意見が出されても、昔からの慣習が憲法のように、前に立ちふさがる。余り出しや張ると村八分的な目でみられる。年々都市化が進む中での過渡的現象であろう。昔は一村一共同体で、全世帯が農業または漁業であり、同じ氏神様を中心にした氏子ばかりである。町会費から神社の組持費を支出しても、苦情は出なかったらう。

こんな時代では、村八分も制裁罰として効果も抜群であったらう。ところで、「村八分」とは、もの本によると、

- 1, 子どもが生れたとき
- 2, 成人になるとき
- 3, 結婚するとき
- 4, お祭りのとき
- 5, 法事供養のとき
- 6, 道路出役のとき
- 7, 田植に人手のないとき
- 8, 水難になったとき
- 9, 火事になったとき
- 10, 死んだとき

以上一〇あるが、全部共同で行われたものだが、村八分というのは、氣にくわぬ無法者は、そのうち八つだけ外して、残りの二つ、即ち火事のとくと、死んだときだけは最低限めんどうみてやるという。罰則も具体的だ。これでは無法者もかなりこたえるわけである。今はこんな慣習は廃れてはいるが、考え方だけは一部に残っているようである。慣習や考え方への抵抗はくたびれる程シンドイものである。

ねぶた終わるや汗にかすかな風の冷え
 やがて
 かつお

ものの影みな長々とけさの冷え
 として
 次の季節がなければ、青森も最高に住みよいのだが。